



☆ 新 歓 講 座 ☆

人間を大切にすること

— 特別支援教育時代の教師・子ども論 —



特別支援教育に移行する中で、目先の「できること」を追い求めた教育実践に追い込まれていないでしょうか？子どもに寄り添い、「わかる」ことを大切にすると、とくく時間がかかるものです。「わがまま」と思われる行動の中にも、子どもの思いや発達課題がかくれているものです。

三木先生は、重度肢体障害児や自閉症児の教育に携わってきました。著書の中で「賢くなるだけでなく、愛されながら育っていく実感が必要」と記しています。子どもとの係わりの事例を通して、特別支援教育時代だからこそ、私たちが大切にしていかなければならないことを学びたいと思います。

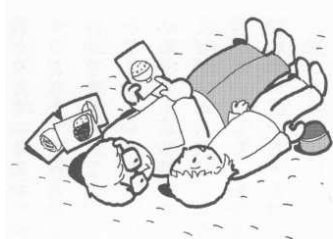
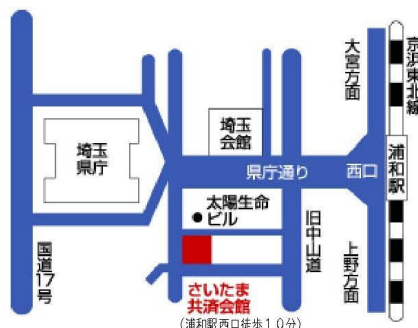
子どもに寄りそう「ほっこり」とした気持ちになれる講座だと思えます。皆さんふるってご参加下さい。保護者の方の参加も大歓迎です。



講 師 : 三 木 裕 和 氏
(兵庫県立出石特別支援学校教諭)

と き : 5 月 9 日 (土)
1 4 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

参 加 費 : 無 料 ※事前予約の必要ありません



場 所 : さいたま共済会館

さいたま市浦和区岸町7-5-14

※駐車場は有料です(満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用下さい)

主催 : 全国障害者問題研究会埼玉支部
埼玉県高等学校教職員組合障害児教育部
埼玉県教職員組合障害児教育部
さいたま市教職員組合障害児教育部

お問い合わせ : 0480-34-9713 (Fax 兼 : 竹脇)

